

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成28年11月分【埋立中調査①】)

【廃棄物処分場周辺 水質】

【廃棄物搬入施設周辺 大気質・騒音・振動・交通量】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市 港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 13
3. 調査結果の概要	I - 14

II 事後調査結果

1. 水質（廃棄物処分場周辺）	II - 1
2. 大気質（廃棄物搬入施設周辺）	II - 7
3. 騒音・振動（廃棄物搬入施設周辺）	II - 16
4. 交通量（廃棄物搬入施設周辺）	II - 24

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 28 年 11 月の事後調査の概要は表－1 に、調査地点の位置は図－1 に示すとおりである。

表－1(1) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	11月1日～30日	通年連続

表－1(2) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	11月8日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

表-1(3) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (放流水、内水及び護岸外周(1)))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
濁度 水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1点	11月1日～30日	連続測定
浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS)	放流水 1点 内水 1点	11月1日、8日、15日、22日、29日	1回/週
水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)	(処理原水)	11月8日	1回/月
全磷(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数		11月8日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
透明度 水温 塩分 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	護岸外周 3点×2層 (護岸から30m) 【19, 20, 21】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	11月8日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)

表－１（４）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（放流水、内水及び護岸外周(2)）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<p>●健康項目等</p> <p>カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機燐 ほう素 ふっ素 アンモニア等（アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物） 1,4-ジオキサン 塩化ビニルモノマー 1,2-ジクロロエチレン</p>	<p>放流水 1点 内 水 1点 （処理原水） 護岸外周 3点×2層 （護岸から30m） 【19, 20, 21】 上層：海面下1m 下層：海底面上2m</p> <p>塩化ビニルモノマー、1,2-ジクロロエチレンは護岸外周のみ調査</p>	<p>放流水、内水 11月8日 護岸外周 11月8日</p>	<p>放流水、内水 4回／年 （5月、8月、11月、2月） 護岸外周 4回／年 （5月、8月、11月、2月）</p>
<p>ダイオキシン類</p>	<p>ダイオキシン類は上層のみ調査</p>	<p>放流水 11月8日 内 水 — 護岸外周 —</p>	<p>放流水 4回／年 （5月、8月、11月、2月） 内 水 2回／年 （8月、2月） 護岸外周 1回／年 （8月）</p>

表一(5) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (処分場周辺))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質量(SS) 不揮発性浮遊物質量(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) クロロフィルa n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	6点(護岸から500m)×2層 【13, 14, 15, 16, 17, 18】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	11月8日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機磷 1,4-ジオキサン		—	2回/年 (8月、2月)

表－1(6) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位	4点(表層土) 【2, 3, 4, 5】	—	2回／年 (8月、2月)

表一(7) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質 (処分場周辺))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<ul style="list-style-type: none"> ●一般項目 粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位 	1点(表層土) 【15】		2回/年 (8月、2月)
<ul style="list-style-type: none"> ●有害項目<含有量試験> アルキル水銀 総水銀 カドミウム 鉛 有機磷 六価クロム 砒素 シアン PCB 銅 亜鉛 ふっ化物 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ベリリウム クロム ニッケル バナジウム 有機塩素化合物 ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 		—	

表－1(8) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 騒音・低周波空気振動）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル 低周波空気振動音圧レベル	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回／年 (4月、10月)

表－1(9) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 悪臭）

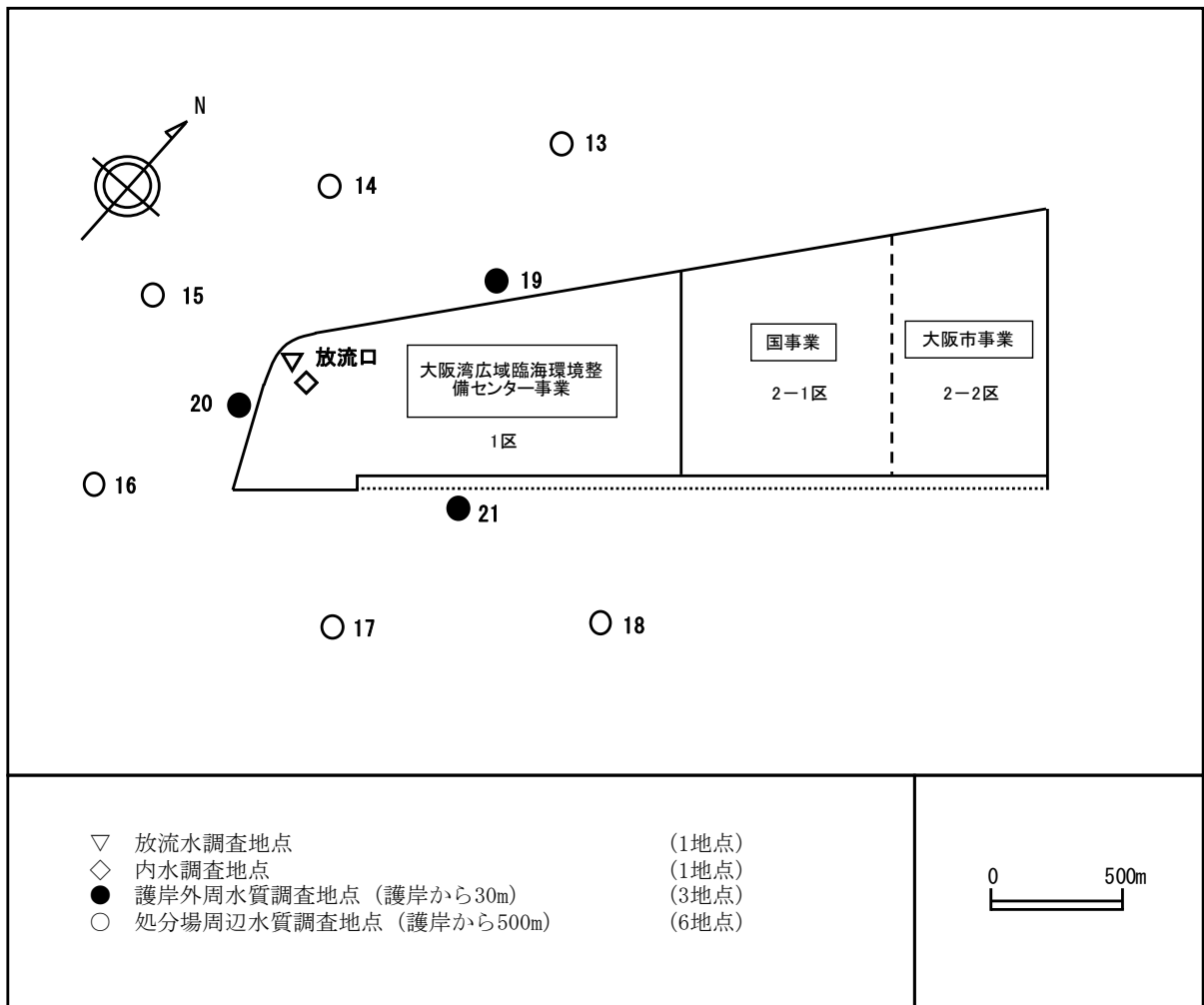
調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
臭気強度 臭気指数 特定悪臭物質濃度	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回／年 (8月、9月)

表－1(10) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 陸域生態系（鳥類））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
鳥類の生息状況	4点 【a, b, c, d】	実施年に該当せず	4回／年(2年おきに実施) (5月、6月、8月、2月)

表－２（１）事後調査の概要（廃棄物搬入施設に係る調査 大気質、騒音、振動、交通量、悪臭）

調査項目		調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
大気質	二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	11月4日～10日 11月12日～18日 11月24日～30日	1週間×4回／年 (5月、8月、11月、2月)
騒音	道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	11月7日 11月15日 11月24日	2回／年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
振動	道路交通振動レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	11月7日 11月15日 11月24日	2回／年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
交通量	廃棄物輸送車 一般車	搬入ルート沿道 大阪基地 : 3点 【No.1、2、4】 堺基地 : 4点 【No.1、2、3、4】 泉大津基地 : 3点 【No.A、B、C】	11月7日 11月15日 11月24日	4回／年 (操業時間帯に実施) (5月、8月、11月、2月)
悪臭	臭気強度 臭気指数	敷地境界 大阪基地 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 堺基地 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 泉大津基地 : 2点(風上、風下) 【No.D1、D2】	—	2回／年 (6月、8月)



図一(1) 廃棄物処分場周辺における水質の調査地点(平成 28 年 11 月)

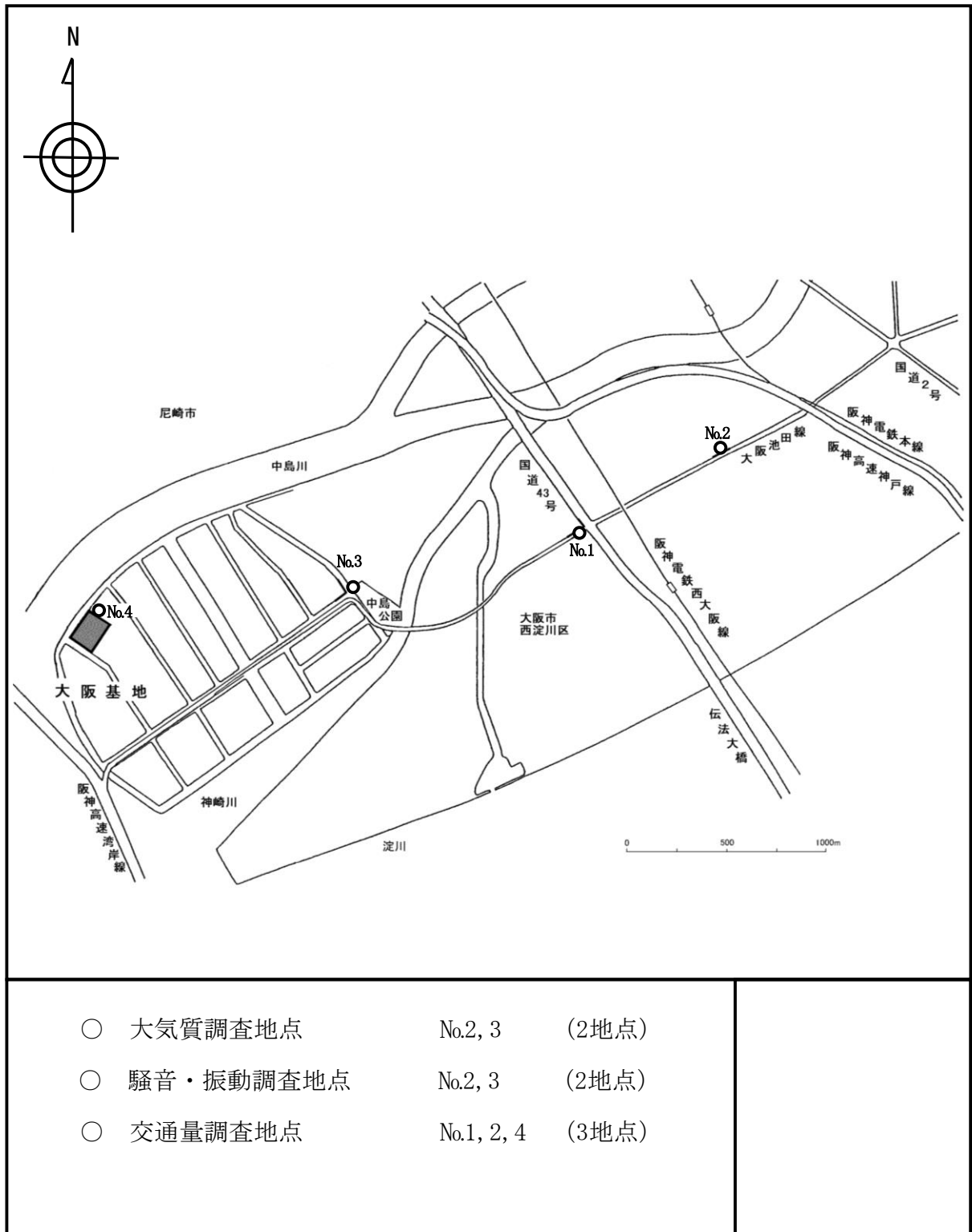


図-1(2) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(大阪基地) (平成 28 年 11 月)

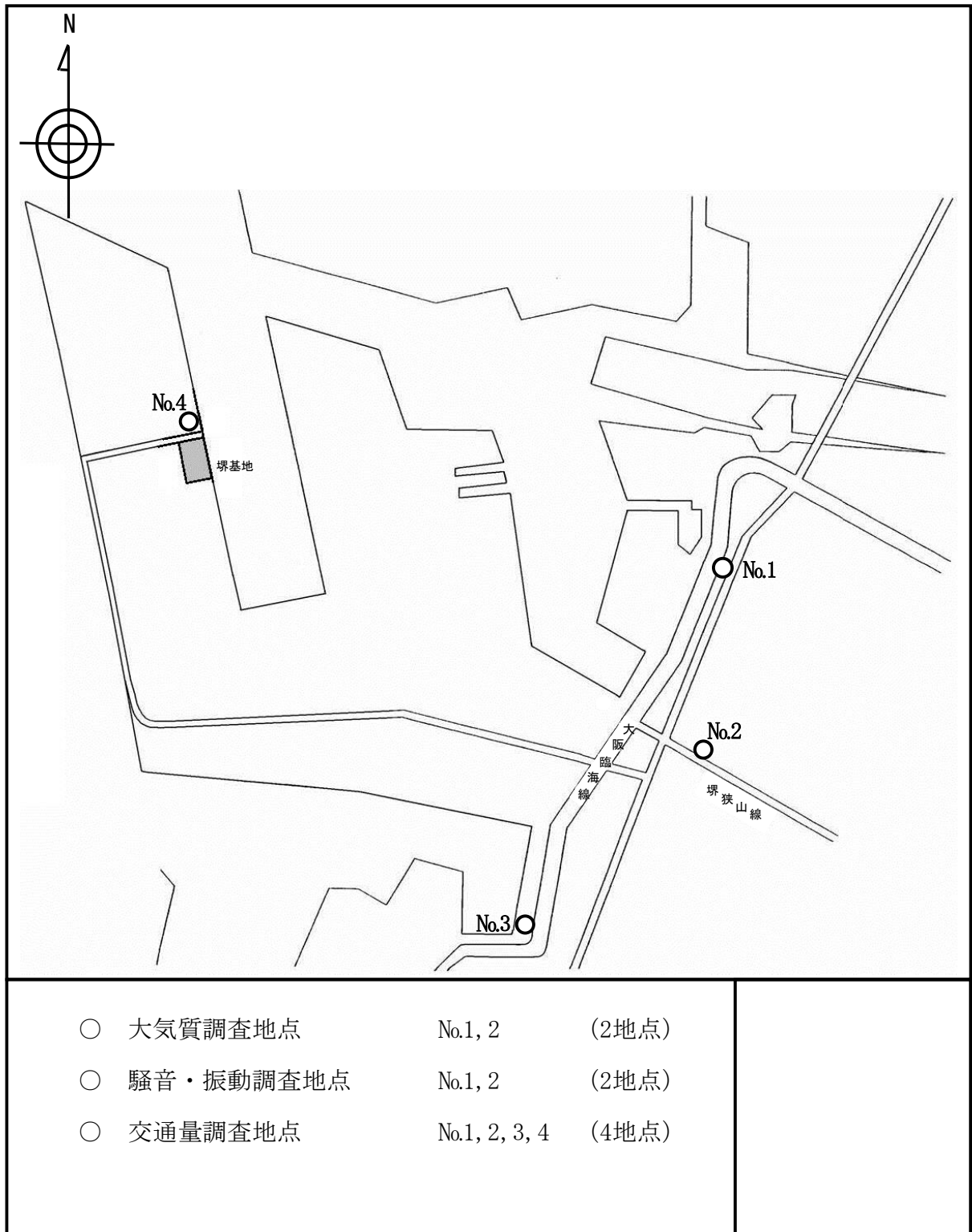


図-1(3) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(塚基地) (平成 28 年 11 月)

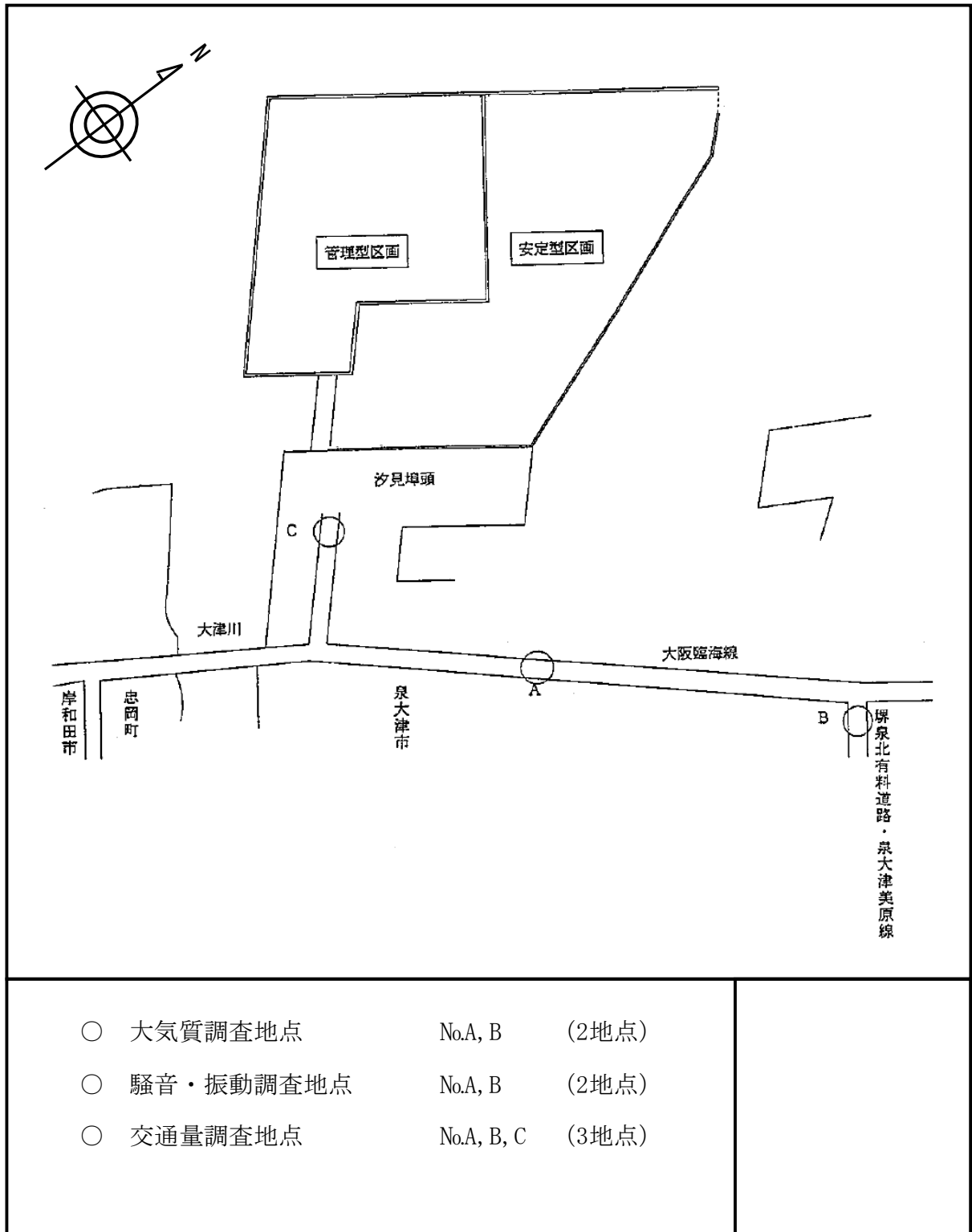
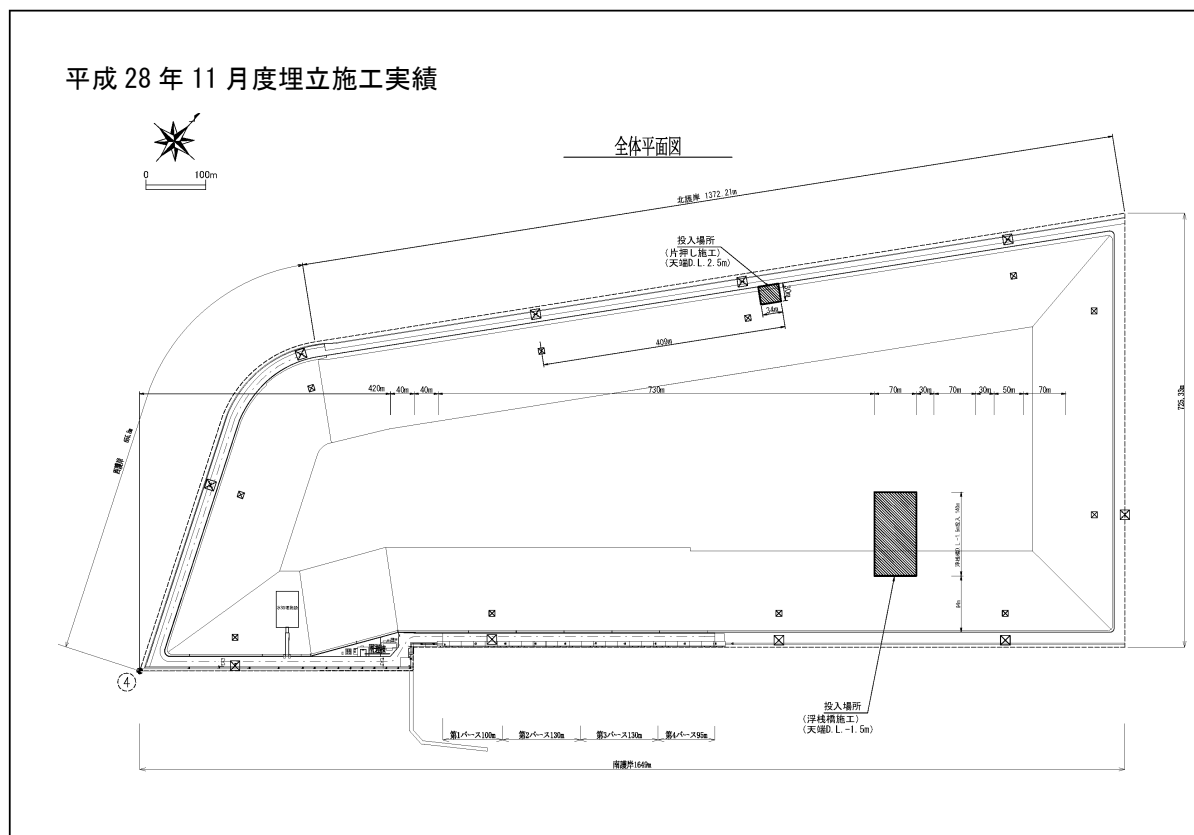


図-1(4) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(泉大津基地) (平成 28 年 11 月)

2. 工事の実施状況

平成 28 年 11 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
3,930,839	28.1

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (平成 28 年 11 月)

3. 調査結果の概要

廃棄物処分場の埋立に係る調査

(1) 大気質

平成 28 年 11 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】に記載

(2) 水質

①一般項目

平成 28 年 11 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】に記載

②-1 放流水、内水及び護岸外周 [水質様式第 6～10、12 号]

1) 放流水（連続測定）

濁度は、1.0～3.8 度(カリン)（平均値 1.3 度(カリン)）の範囲であった。

水温は、15.3～20.8℃（平均値 17.0℃）の範囲であった。

pH は、6.7～7.1 の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値（5.0 以上 9.0 以下）の範囲内であった。

COD は、22.7～26.7mg/L（平均値 25.5mg/L）の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値（90mg/L）及び管理目標値（40mg/L）を下回っていた。

DO は、6.3～7.6mg/L（平均値 7.0mg/L）の範囲であった。

2) 放流水、内水

・放流水

SS は、報告下限値未満（<1mg/L）～2mg/L（平均値 1mg/L）の範囲にあり、全測定を通じて放流水の基準値（60mg/L）及び管理目標値（50mg/L）を下回っていた。

FSS は、全測定を通じて報告下限値未満（<1mg/L）であった。

pH は、7.0 であり、放流水の基準値及び管理目標値（5.0 以上 9.0 以下）の範囲内であった。

COD は、22mg/L であり、放流水の基準値（90mg/L）及び管理目標値（40mg/L）を下回っていた。

T-N は、9.5mg/L であり、放流水の基準値（120mg/L、日間平均 60mg/L）及び管理目標値（30mg/L）を下回っていた。

T-P は、0.07mg/L であり、放流水の基準値（16mg/L、日間平均 8mg/L）及び管理目標値（4mg/L）を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は、報告下限値未満（<0.5mg/L）であり、放流水の基準値及び管理目標値（鉱油類含有量 5mg/L、動植物油脂類含有量 30mg/L）を下回っていた。

大腸菌群数は、5 個/cm³ であり、放流水の基準値及び管理目標値（日間平均 3,000 個/cm³ 以下）を下回っていた。

健康項目等については、事後調査報告書（平成 28 年 11 月分【埋立中調査②】）で報告する。

注：SS 及び FSS 以外の項目については、放流停止期間中の内水循環水の分析値を参考に使用している。

・内水

SS は、2～5mg/L（平均値 3mg/L）の範囲であった。

FSS は、報告下限値未満（<1mg/L）～2mg/L（平均値 1mg/L）の範囲であった。

pH は 8.0、COD は 28mg/L、T-N は 11mg/L、T-P は 0.10mg/L、n-ヘキサン抽出物質は報告下限値未満（<0.5mg/L）、大腸菌群数は 74 個/cm³ であった。

健康項目等については、事後調査報告書（平成 28 年 11 月分【埋立中調査②】）で報告する。

3) 護岸外周

ア) 浮遊物質（SS）

浮遊物質（SS）は上層で 1mg/L～2mg/L、下層で 5～12mg/L の範囲であった。

イ) 不揮発性浮遊物質（FSS）

不揮発性浮遊物質(FSS)は上層で報告下限値未満（<1mg/L）～1mg/L、下層で 4～9mg/L の範囲であった。

ウ) 水素イオン濃度（pH）【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度（pH）は上層で 8.1～8.2、下層で 8.0～8.1 の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

エ) 化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量（COD）は上層で 1.9～2.3mg/L、下層で 1.6～1.8mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

オ) 溶存酸素量（DO）【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量（DO）は上層で 6.9～7.1mg/L、下層で 4.8～6.8mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていたが、下層では調査地点 21 において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査結果は、下層における調査地点 21（4.8mg/L）であった。廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、下層で 1.9～9.5mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

カ) 全窒素（T-N）【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素（T-N）は上層で 0.45～0.68mg/L、下層で 0.28～0.34mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 21 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 21（0.68mg/L）であった。廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、上層で 0.40～1.4mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

キ) 全燐 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.040~0.060mg/L、下層で 0.043~0.068mg/L の範囲にあり、上層下層共に、調査地点 21 において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 21 (0.060mg/L)、下層における調査地点 21 (0.068mg/L) であった。廃棄物等受入前に実施した当海域周辺 (調査地点 13~18) の調査結果は、上層で 0.033~0.18mg/L、下層で 0.014~0.16mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

ク) n-ヘキサン抽出物質 【環境基準値 : 検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値を満たしていた。

ケ) 大腸菌群数

大腸菌群数 $4.9 \times 10^1 \sim 7.9 \times 10^1$ MPN/100mL の範囲であった。

コ) 健康項目等

事後調査報告書 (平成 28 年 11 月分【埋立中調査②】) で報告する。

②-2 処分場周辺 [水質様式第 16 号]

1) 濁度

濁度は上層で 0.6~1.2 度(カリン)、下層で 2.2~4.1 度(カリン)の範囲であった。

2) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 1~2mg/L、下層で 4~7mg/L の範囲であった。

3) 不揮発性浮遊物質量 (FSS)

不揮発性浮遊物質量(FSS)は上層で報告下限値未満 (<1mg/L) ~1mg/L、下層で 3mg/L~5mg/L の範囲であった。

4) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値 : 7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.1~8.2、下層で 8.1~8.2 の範囲にあり、上層、下層共に全ての地点で環境基準値の範囲内であった。

5) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値 : 3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 1.7~2.2mg/L、下層で 1.4~1.8mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての地点で環境基準値を満たしていた。

6) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で 6.1～6.9mg/L、下層で 5.6～5.8mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

7) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.41～0.65mg/L、下層で 0.26～0.37mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 17、18 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点調査地点 17 (0.61mg/L)、調査地点 18 (0.65mg/L) であった。廃棄物等受入前に実施した当海域周辺の調査結果は、上層で 0.40～1.4mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

8) 全燐 (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.041～0.056mg/L、下層で 0.039～0.049mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 16,17,18 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 16 (0.052mg/L)、調査地点 17 (0.053mg/L)、調査地点 18 (0.056mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺 (調査地点 13～18) の調査結果は、上層で 0.033～0.18mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

9) クロコフィル a

クロコフィル a は上層で 2.4～3.4 μ g/L、下層で 0.6～1.8 μ g/L の範囲であった。

10) n-ヘキサン抽出物質 【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値を満たしていた。

11) 大腸菌群数

大腸菌群数は $1.7 \times 10^1 \sim 2.8 \times 10^2$ MPN/100mL の範囲であった。

12) カドミウム等

11 月は実施せず。

(3) 底質

11 月は実施せず。

(4) 騒音・低周波空気振動

11月は実施せず。

(5) 悪臭

11月は実施せず。

(6) 陸域生態系（鳥類）

今年度は実施せず。

廃棄物搬入施設に係る調査

(1) 大気質 [大気質様式第9～16号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北であり、平均風速は 1.7m/sec であった。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No. 3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北北東であり、平均風速は 2.1m/sec であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東南東であり、平均風速は 0.8m/sec であった。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北北東であり、平均風速は 0.9m/sec であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東であり、平均風速は 1.1m/sec であった。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北北西であり、平均風速は1.1m/secであった。

(2) 騒音・振動 [騒音・振動様式第5～8号]

1) 大阪基地

① 騒音

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

騒音レベル(L_{Aeq})は 68.4～71.5dB(平均 70dB)であり、環境基準値 (70dB)・要請限度値 (75dB)以下であった。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No. 3)

騒音レベル(L_{Aeq})は 52.6～58.0dB(平均 56dB)であり、環境基準値(65dB)・要請限度値 (75dB)を下回っていた。

② 振動

測定点No. 2における振動レベル(L_{10})は 43～46dB(平均 45dB)であり、測定点No. 3では 35～40dB(平均 38dB)であった。振動レベルは、共に要請限度値(65dB)を下回っていた。

2) 堺基地

① 騒音

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

騒音レベル(L_{Aeq})は 74.6～76.6dB(平均 76dB)であり、要請限度値(75dB)及び環境基準値 (70dB)を上回っていた。

なお、1時間値では、全ての時間帯で環境基準を超え、9～12時台及び14～16時台で要請限度を超える結果となったが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物輸送車両の総交通量に占める割合が0～1.3%であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

騒音レベル(L_{Aeq})は 65.5～67.6dB(平均 66dB)であり、環境基準値(70dB)・要請限度値 (75dB)を下回っていた。

② 振動

測定点No. 1における振動レベル(L_{10})は 47～50dB(平均 49dB)であり、測定点No. 2では 40～44dB(平均 42dB)であった。両地点 (No. 1、No. 2)の振動レベルはそれぞれの要請限度値 (65dB、70dB)を共に下回っていた。

3) 泉大津基地

① 騒音

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

騒音レベル(L_{Aeq})は 67.3～68.8dB(平均 68dB)であり、環境基準値(70dB)・要請限度値 (75dB)を下回っていた。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

騒音レベル(L_{Aeq})は 71.6~73.9dB(平均 73dB)であり、要請限度値(75dB)を下回っていたが、環境基準値(70dB)を上回っていた。

なお、1 時間値では全ての時間帯で環境基準を超える結果となったが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、この時間帯の廃棄物輸送車両の時間交通量に占める割合が 0~0.9%であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

② 振動

測定点 No. Aにおける振動レベル(L_{10})は 42~45dB(平均 44dB)であり、測定点 No. Bでは 37~43dB(平均 41dB)であった。振動レベルは、共に要請限度値(70dB)を下回っていた。

(3) 交通量 [交通量様式第 1~2 号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 1)

時間交通量は 1,083~1,500 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~5 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 26 台/10hr で、総交通量(13,484 台/10hr)に占める割合は 0.2%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

時間交通量は 1,261~1,621 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~4 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 12 台/10hr で、総交通量(14,466 台/10hr)に占める割合は 0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は 84~277 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~39 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 186 台/10hr で、総交通量(1,884 台/10hr)に占める割合は 9.9%であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

時間交通量は 2,119~3,036 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~29 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 118 台/10hr で、総交通量(25,342 台/10hr)に占める割合は 0.5%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

時間交通量は 990~1,535 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~8 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 41 台/10hr で、総交通量(13,001 台/10hr)に占める割合は 0.3%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 3)

時間交通量は1,823～3,012台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～14台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は63台/10hrで、総交通量(22,353台/10hr)に占める割合は0.3%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

エ) 堺基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は0～91台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～85台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は274台/9hrで、総交通量(340台/9hr)に占める割合は80.6%であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

時間交通量は1,907～2,994台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～11台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は45台/10hrで、総交通量(23,271台/10hr)に占める割合は0.2%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

時間交通量は801～1,277台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～9台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は35台/10hrで、総交通量(9,251台/10hr)に占める割合は0.4%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 泉大津基地近傍の測定点 (No. C)

時間交通量は88～330台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～36台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は204台/10hrで、総交通量(2,316台/10hr)に占める割合は8.8%であった。

(4) 悪臭

11月は実施せず。

《 参 考 》 環境基準等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L 以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L 以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L 以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD 又は COD）の評価方法について（昭和 52 年環水管 52 号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が 75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ 0.75×n 番目（n は日間平均値のデータ数）のデータ値をもって 75%水質値（0.75×n 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち 75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

(3) 騒音(道路に面する地域)

廃棄物 搬入施設	測定地点	用途 地域	地域 区分	騒音に係る 環境基準値 (d B)	
				区域 区分	基準
大阪 基地	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線 道路 (4)	特例	70
	No.3 (中島公園近傍)	第1種 住居	(2)	B	65
堺 基地	No.1 (大阪臨海線沿道)	第1種 住居	幹線 道路 (6)	特例	70
	No.2 (堺狭山線沿道)	近隣 商業	幹線 道路 (4)	特例	
泉 大津 基地	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線 道路 (6)	特例	70
	No.B (泉大津美原線沿道)	準工業	幹線 道路 (4)	特例	

- 注：1. 上表の環境基準は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。
 (昼間) 騒音に係る環境基準：午前6時から午後10時まで
2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」のことである。()内は面する道路の車線数である。
3. 区域区分は以下のとおりである。
 幹線道路を担う道路に近接する空間は特例
 B地域(第1種住居地域)のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域
4. 騒音に係る環境基準は L_{Aeq} によるものである。

2. 規制基準値等

(1) 水質（放流水）

処分場	項目	基準値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度 (pH)	5.0 以上 9.0 以下	同左
	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	40mg/L 以下
	浮遊物質 (SS)	60mg/L 以下	50mg/L 以下
	全窒素 (T-N)	120mg/L (日間平均 60mg/L) 以下	30mg/L 以下
	全リン (T-P)	16mg/L (日間平均 8mg/L) 以下	4mg/L 以下
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-ヘキサン抽出物質)	鉱油類含有量 : 5mg/L 以下 動植物油脂類含有量 : 30mg/L 以下	同左
	大腸菌群数	日間平均 3000 個/cm ³ 以下	同左

- 注) 1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋
2. 管理目標値は、事後調査計画における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

(2) 騒音・振動（要請限度）

廃棄物搬入施設	測定地点	用途地域	地域区分	自動車騒音の要請限度 (d B (A))		道路交通振動の要請限度 (d B)	
				区域区分	限度	区域区分	限度
大阪基地	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線道路 (4)	b	75	第1種	65
	No.3 (中島公園近傍)	第1種住居	(2)				
堺基地	No.1 (大阪臨海線沿道)	第1種住居	幹線道路 (6)	b	75	第1種	65
	No.2 (堺狭山線沿道)	近隣商業	幹線道路 (4)				
泉大津基地	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線道路 (6)	c	75	第2種	70
	No.B (泉大津美原線沿道)	準工業	幹線道路 (4)				

- 注：1. 上表の環境基準及び要請限度は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。
(昼間) 自動車騒音の要請限度 : 午前6時から午後10時まで
道路交通振動の要請限度 : 午前6時から午後9時まで
2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」のことである。() 内は面する道路の車線数である。
3. 区域区分は以下のとおりである。
(自動車騒音の要請限度) b区域(第1種住居地域、準住居地域)のうち車線を有する道路に面する区域
c区域(準工業地域)のうち車線を有する道路に面する区域
(道路交通振動の要請限度) 第1種住居地域、準住居地域は第1種区域
近隣商業地域、準工業地域は第2種区域
4. 道路交通騒音の要請限度は L_{Aeq} 、道路交通振動の要請限度は L_{10} によるものである。

3. 廃棄物等受入前調査結果（平成20年5,8,11月、平成21年2,5,8月・水質（処分場周辺））

項目	区分	廃棄物等受入前調査 (平成20年5,8,11月、平成21年2,5,8月) 処分場周辺（調査地点13~18）	
		最小値 ~ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	8.0 ~ 8.7 (19/36)	-
	下層	7.8 ~ 8.3 (0/36)	-
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	2.1 ~ 8.1 (26/36)	4.3 ~ 5.8 (6/6)
	下層	1.5 ~ 3.3 (3/36)	2.4 ~ 3.0 (0/6)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	7.5 ~ 12 (0/36)	9.1 ~ 9.8
	下層	1.9 ~ 9.5 (9/36)	5.8 ~ 7.0
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	上層	<0.5 ~ <0.5 (0/36)	<0.5 ~ <0.5
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.40 ~ 1.4	0.65 ~ 0.92 (6/6)
	下層	0.18 ~ 0.79	0.32 ~ 0.44 (0/6)
全燐 (T-P) [mg/L]	上層	0.033 ~ 0.18	0.067 ~ 0.097 (6/6)
	下層	0.014 ~ 0.16	0.034 ~ 0.075 (4/6)

注) 1. 「最大~最小」の値は、調査地点13~18におけるそれぞれ全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m: 環境基準を満たしていないデータ数、n: 総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における期間平均値の最小~最大を示す。

II 事後調查結果

水質調査結果（放流水（連続測定：総括））

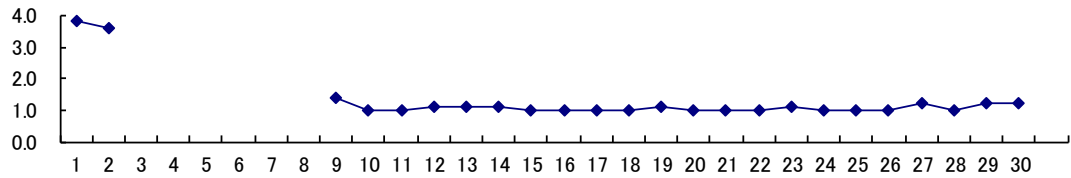
[平成28年 11月分]

項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カリン)]	1.0	～	3.8	1.3
水温	[℃]	15.3	～	20.8	17.0
pH	[－]	6.7	～	7.1	6.8
COD	[mg/L]	22.7	～	26.7	25.5
DO	[mg/L]	6.3	～	7.6	7.0
特記事項	11/3～8放流停止				

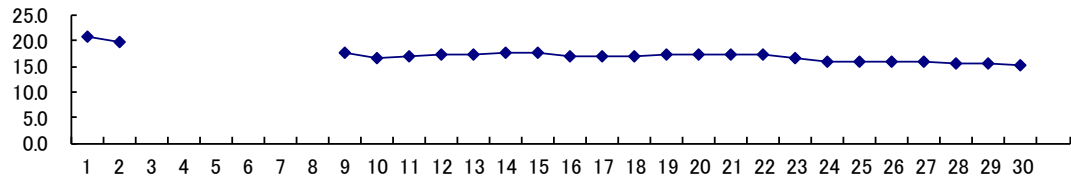
水質調査結果（放流水（連続測定））

[平成28年 11月分]

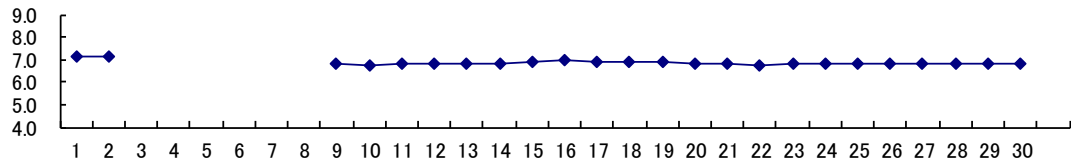
濁度[度(カリン)]



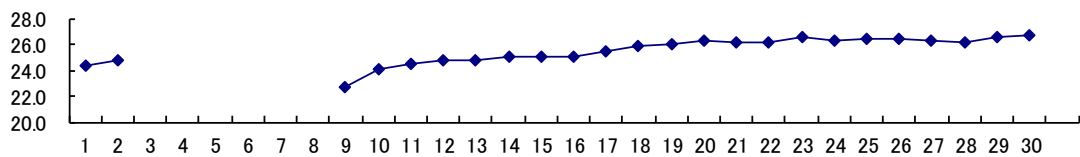
水温[°C]



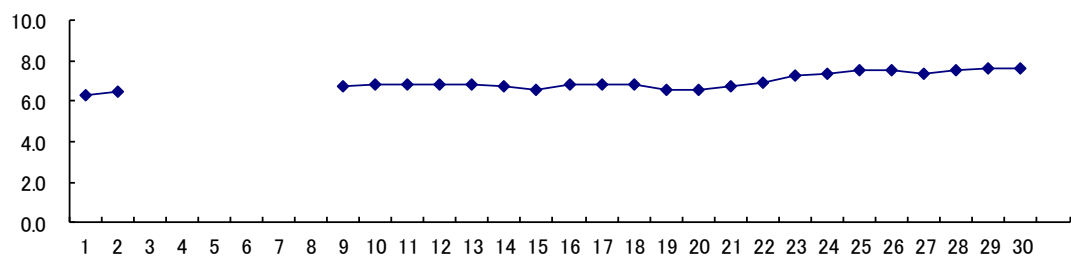
水素イオン濃度(pH)[-]



化学的酸素要求量(COD)[mg/L]



溶存酸素量(DO)[mg/L]



11/3~8放流停止

水質調査結果（放流水、内水①）[平成28年11月分]

区分 項目 調査日	放流水			内水		
	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
	11/1 (火)	9:40	2	< 1	9:50	2
11/8 (火)	10:00	1	< 1	10:20	3	< 1
11/15 (火)	9:45	< 1	< 1	9:55	3	1
11/22 (火)	9:40	1	< 1	9:50	5	< 1
11/29 (火)	9:40	< 1	< 1	9:50	4	2
平均値	—	1	< 1	—	3	1
最小値	—	< 1	< 1	—	2	< 1
最大値	—	2	< 1	—	5	2

特記事項
 11/3～8放流停止のため、11/8の放流水は内水循環水の分析データ

水質様式第 9 号

水質調査結果（放流水、内水②）[平成 28 年 11 月分]

調査日：平成28年11月8日

項目	区分	
	放流水	内水
時刻	10:00	10:20
pH[－]	7.0(18℃)	8.0(17℃)
COD[mg/L]	22	28
T-N[mg/L]	9.5	11.0

特記事項
11/3～8放流停止のため、放流水は内水循環水の分析データ

水質様式第 10 号

水質調査結果（放流水、内水③）[平成 28 年 11 月分]

調査日：平成28年11月8日

項目	区分	
	放流水	内水
時刻	10:00	10:20
T-P[mg/L]	0.07	0.10
n-ヘキサン抽出物質[mg/L]	< 0.5	< 0.5
鉍油類含有量[mg/L]	< 0.5	< 0.5
動植物油脂含有量[mg/L]	< 0.5	< 0.5
大腸菌群数[個/mL]	5	74

特記事項
11/3～8放流停止のため、放流水は内水循環水の分析データ

水質調査結果（護岸外周①）[平成 28 年 11 月分]

調査日：平成28年11月8日

項目	調査点	19	20	21	最小値	～	最大値	平均値	
時刻		10:38	10:00	9:32	—			—	
透明度	[m]	6.0	4.0	3.0	3.0	～	6.0	2.9	
水温		20.0	20.1	19.6	19.6	～	20.1	19.9	
	[°C]	20.7	21.0	21.3	20.7	～	21.3	21.0	
塩分		31.13	30.35	27.58	27.58	～	31.13	29.69	
	[—]	32.01	32.20	32.30	32.01	～	32.30	32.17	
濁度		0.7	1.1	1.2	0.7	～	1.2	1.0	
	[度(カリン)]	3.8	6.3	4.8	3.8	～	6.3	5.0	
浮遊物質量 (SS)		1	2	1	1	～	2	1	
	[mg/L]	5	12	7	5	～	12	8	
不揮発性浮遊物質量 (FSS)		<1	1	1	<1	～	1	1	
	[mg/L]	4	9	5	4	～	9	6	
水素イオン濃度 (pH)		8.2	8.1	8.1	8.1	～	8.2	—	
	[—]	8.1	8.1	8.0	8.0	～	8.1	—	
化学的酸素要求量 (COD)		1.9	1.9	2.3	1.9	～	2.3	2.0	
	[mg/L]	1.6	1.8	1.7	1.6	～	1.8	1.7	
溶存酸素量 (DO)	濃度	[mg/L]	6.9	7.0	7.1	6.9	～	7.1	7.0
		[mg/L]	6.8	6.2	4.8	4.8	～	6.8	5.9
	飽和度		91	92	91	91	～	92	91
		[%]	92	84	66	66	～	92	81
全窒素 (T-N)		0.47	0.45	0.68	0.45	～	0.68	0.53	
	[mg/L]	0.28	0.31	0.34	0.28	～	0.34	0.31	
全磷 (T-P)		0.040	0.048	0.060	0.040	～	0.060	0.049	
	[mg/L]	0.043	0.048	0.068	0.043	～	0.068	0.053	
n-ヘキサン抽出物質	[mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5	
大腸菌群数	[MPN/100mL]	4.6×10^1	4.9×10^1	7.9×10^1	4.9×10^1	～	7.9×10^1	5.8×10^1	

注) 上段：上層（海面下1m）
 下段：下層（海底面上2m）
 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項

水質調査結果（処分場周辺①）〔平成 28 年 11 月分〕

調査日：平成28年11月8日

項目	調査点						最小値	～	最大値	平均値	
	13	14	15	16	17	18					
時刻	10:50	10:25	10:15	9:48	9:21	9:08	—			—	
透明度 [m]	5.0	6.0	4.0	3.5	3.0	3.5	～				
水温 [°C]	20.7	19.7	19.7	19.8	19.8	19.8	19.7	～	20.7	19.9	
	20.8	21.2	21.1	21.1	21.1	20.8	20.8	～	21.2	21.0	
塩分 [—]	31.25	30.91	29.43	29.19	28.29	27.94	27.94	～	31.25	29.50	
	32.12	32.30	32.30	32.30	32.26	32.12	32.12	～	32.30	32.23	
濁度 [度(カサ)]	1.0	0.6	1.0	1.1	1.2	1.2	0.6	～	1.2	1.0	
	3.2	2.9	2.2	3.2	4.1	2.3	2.2	～	4.1	3.0	
浮遊物質量 (SS) [mg/L]	2	1	1	2	2	1	1	～	2	2	
	5	4	4	5	7	4	4	～	7	5	
不揮発性浮遊物質量 (FSS) [mg/L]	<1	1	<1	1	1	1	<1	～	1	1	
	3	4	3	4	5	3	3	～	5	4	
水素イオン濃度 (pH) [—]	8.1	8.2	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	～	8.2	—	
	8.1	8.1	8.2	8.1	8.1	8.1	8.1	～	8.2	—	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	2.2	1.7	1.7	1.9	1.9	2.2	1.7	～	2.2	1.9	
	1.8	1.5	1.7	1.4	1.6	1.5	1.4	～	1.8	1.6	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	6.1	6.9	6.8	6.8	6.6	6.5	6.1	～	6.9	6.6
		5.6	5.6	5.6	5.8	5.7	5.8	5.6	～	5.8	5.7
	飽和度 [%]	82	91	89	89	86	84	82	～	91	87
		76	76	76	79	78	78	76	～	79	77
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.47	0.41	0.56	0.59	0.61	0.65	0.41	～	0.65	0.55	
	0.37	0.26	0.32	0.29	0.28	0.28	0.26	～	0.37	0.30	
全燐 (T-P) [mg/L]	0.048	0.041	0.048	0.052	0.053	0.056	0.041	～	0.056	0.050	
	0.049	0.039	0.041	0.044	0.044	0.039	0.039	～	0.049	0.043	
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]	3.1	2.4	3.3	3.3	3.3	3.4	2.4	～	3.4	3.1	
	1.8	0.7	1.2	0.6	0.6	0.6	0.6	～	1.8	0.9	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5	
大腸菌群数 [MPN/100mL]	7.9×10^1	1.7×10^1	4.9×10^1	4.9×10^1	2.8×10^2	2.4×10^2	1.7×10^1	～	2.8×10^2	1.2×10^2	

注) 上段：上層（海面下1m）
 下段：下層（海底面上2m）
 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項

大気質様式第9号（廃棄物搬入施設関連）

大気質測定結果総括表(大阪基地)[平成28年11月分]

項 目		測 定 点	
		No.2	No.3
二酸化硫黄	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)	0	0
二酸化窒素	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	1	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数(時間)	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)	0	0
備 考			

大気質測定結果総括表(堺基地)[平成28年11月分]

項 目		測 定 点	
		No.1	No.2
二酸化硫黄	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)	0	0
二酸化窒素	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数(時間)	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)	0	0
備 考			

大気質測定結果総括表(泉大津基地)[平成28年11月分]

項 目		測 定 点	
		No.A	No.B
二酸化硫黄	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)	0	0
二酸化窒素	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数(時間)	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)	0	0
備 考			

大気質様式第 10 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化硫黄測定結果(大阪基地)[平成28年11月分]

測 定 点		No. 2		No. 3		
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	4 (金)	0.004	0.007	0.004	0.005	
	5 (土)	0.005	0.008	0.004	0.007	
	6 (日)	0.003	0.005	0.003	0.004	
	7 (月)	0.003	0.006	0.003	0.005	
	8 (火)	0.003	0.004	0.003	0.003	
	9 (水)	0.002	0.003	0.002	0.002	
	10 (木)	0.002	0.003	0.002	0.003	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (ppm)		0.003		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.005		0.004		
1時間値の最高値 (ppm)		0.008		0.007		
1時間値が0.1ppmを 超えた時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)		0		0		

二酸化硫黄測定結果(堺基地)[平成28年11月分]

測 定 点		No. 1		No. 2	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	12 (土)	0.004	0.010	0.005	0.009
	13 (日)	0.005	0.011	0.007	0.016
	14 (月)	0.003	0.003	0.003	0.004
	15 (火)	0.004	0.013	0.005	0.010
	16 (水)	0.003	0.006	0.003	0.006
	17 (木)	0.005	0.014	0.005	0.013
	18 (金)	0.004	0.010	0.005	0.012
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.004		0.005	
日平均値の最高値 (ppm)		0.005		0.007	
1時間値の最高値 (ppm)		0.014		0.016	
1時間値が0.1ppmを 超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)		0		0	

二酸化硫黄測定結果(泉大津基地)[平成28年11月分]

測 定 点		No.A		No.B		
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	24 (木)	0.002	0.005	0.002	0.006	
	25 (金)	0.003	0.006	0.003	0.007	
	26 (土)	0.003	0.006	0.003	0.005	
	27 (日)	0.002	0.004	0.002	0.003	
	28 (月)	0.004	0.007	0.004	0.010	
	29 (火)	0.003	0.005	0.003	0.005	
	30 (水)	0.003	0.005	0.003	0.006	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (ppm)		0.003		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.004		0.004		
1時間値の最高値 (ppm)		0.007		0.010		
1時間値が0.1ppmを 超えた時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 11 号（廃棄物搬入施設関連）

一酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成28年11月分]

測定点		No. 2		No. 3		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	4 (金)	0.011	0.032	0.024	0.098	
	5 (土)	0.013	0.046	0.017	0.042	
	6 (日)	0.005	0.021	0.005	0.020	
	7 (月)	0.023	0.074	0.023	0.151	
	8 (火)	0.038	0.105	0.044	0.118	
	9 (水)	0.002	0.006	0.006	0.035	
	10 (木)	0.018	0.060	0.009	0.041	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (ppm)		0.016		0.018	
日平均値の最高値 (ppm)		0.038		0.044		
1時間値の最高値 (ppm)		0.105		0.151		

一酸化窒素測定結果(堺基地)[平成28年11月分]

測定点		No. 1		No. 2		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	12 (土)	0.022	0.062	0.032	0.119	
	13 (日)	0.006	0.017	0.008	0.026	
	14 (月)	0.018	0.055	0.010	0.043	
	15 (火)	0.039	0.122	0.036	0.100	
	16 (水)	0.021	0.059	0.006	0.015	
	17 (木)	0.041	0.120	0.032	0.089	
	18 (金)	0.018	0.067	0.014	0.061	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (ppm)		0.024		0.020	
日平均値の最高値 (ppm)		0.041		0.036		
1時間値の最高値 (ppm)		0.122		0.119		

一酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成28年11月分]

測定点		No.A		No.B		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	24 (木)	0.046	0.112	0.011	0.028	
	25 (金)	0.059	0.167	0.039	0.144	
	26 (土)	0.049	0.166	0.026	0.095	
	27 (日)	0.013	0.030	0.006	0.010	
	28 (月)	0.038	0.088	0.023	0.054	
	29 (火)	0.048	0.143	0.023	0.060	
	30 (水)	0.051	0.104	0.030	0.059	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (ppm)		0.043		0.022	
日平均値の最高値 (ppm)		0.059		0.039		
1時間値の最高値 (ppm)		0.167		0.144		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 12 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化窒素測定結果(大阪基地) [平成28年11月分]

測定点		No.2		No.3		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	4 (金)	0.030	0.045	0.026	0.039	
	5 (土)	0.034	0.054	0.026	0.037	
	6 (日)	0.019	0.041	0.013	0.028	
	7 (月)	0.037	0.049	0.023	0.041	
	8 (火)	0.040	0.063	0.031	0.048	
	9 (水)	0.008	0.021	0.006	0.018	
	10 (木)	0.029	0.041	0.015	0.031	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (ppm)		0.028		0.020	
日平均値の最高値 (ppm)		0.040		0.031		
1時間値の最高値 (ppm)		0.063		0.048		
1時間値が0.2ppmを 超えた時間数 (時間)		0		0		
1時間値が0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.06ppmを 超えた日数 (日)		0		0		
日平均値が0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)		1		0		

二酸化窒素測定結果(堺基地) [平成28年11月分]

測定点		No.1		No.2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	12 (土)	0.029	0.046	0.035	0.060
	13 (日)	0.020	0.046	0.026	0.063
	14 (月)	0.025	0.040	0.028	0.047
	15 (火)	0.030	0.044	0.033	0.054
	16 (水)	0.027	0.049	0.019	0.035
	17 (木)	0.033	0.062	0.036	0.068
	18 (金)	0.031	0.060	0.036	0.068
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.028		0.030	
日平均値の最高値 (ppm)		0.033		0.036	
1時間値の最高値 (ppm)		0.062		0.068	
1時間値が0.2ppmを 超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを 超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

二酸化窒素測定結果(泉大津基地) [平成28年11月分]

測定点		No.A		No.B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	24 (木)	0.028	0.044	0.019	0.032
	25 (金)	0.030	0.047	0.025	0.044
	26 (土)	0.031	0.046	0.026	0.038
	27 (日)	0.021	0.033	0.019	0.025
	28 (月)	0.027	0.044	0.028	0.044
	29 (火)	0.028	0.045	0.027	0.043
	30 (水)	0.034	0.047	0.033	0.048
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.028		0.025	
日平均値の最高値 (ppm)		0.034		0.033	
1時間値の最高値 (ppm)		0.047		0.048	
1時間値が0.2ppmを 超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを 超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 13 号（廃棄物搬入施設関連）

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(大阪基地)[平成28年11月分]

測定点		No. 2			No. 3		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	4 (金)	0.041	73.2	0.071	0.051	51.0	0.135
	5 (土)	0.047	72.3	0.089	0.043	60.5	0.066
	6 (日)	0.023	82.6	0.062	0.017	76.5	0.048
	7 (月)	0.061	60.7	0.120	0.045	51.1	0.192
	8 (火)	0.078	51.3	0.165	0.075	41.3	0.154
	9 (水)	0.010	80.0	0.027	0.012	50.0	0.052
	10 (木)	0.047	61.7	0.101	0.025	60.0	0.066
有効測定日数 (日)		7			7		
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.044			0.038		
日平均値の最高値 (ppm)		0.078			0.075		
1時間値の最高値 (ppm)		0.165			0.192		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		63.6			52.6		

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(堺基地)[平成28年11月分]

測定点		No. 1			No. 2		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	12 (土)	0.051	56.9	0.089	0.067	52.2	0.158
	13 (日)	0.026	76.9	0.063	0.035	74.3	0.089
	14 (月)	0.043	58.1	0.089	0.038	73.7	0.084
	15 (火)	0.069	43.5	0.166	0.069	47.8	0.135
	16 (水)	0.049	55.1	0.105	0.025	76.0	0.048
	17 (木)	0.074	44.6	0.176	0.067	53.7	0.155
	18 (金)	0.050	62.0	0.120	0.050	72.0	0.129
有効測定日数 (日)		7			7		
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.052			0.050		
日平均値の最高値 (ppm)		0.074			0.069		
1時間値の最高値 (ppm)		0.176			0.158		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		53.8			60.0		

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(泉大津基地)[平成28年11月分]

測定点		No.A			No.B		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	24 (木)	0.074	37.8	0.156	0.030	63.3	0.059
	25 (金)	0.090	33.3	0.203	0.063	39.7	0.180
	26 (土)	0.080	38.8	0.202	0.052	50.0	0.122
	27 (日)	0.034	61.8	0.058	0.025	76.0	0.033
	28 (月)	0.065	41.5	0.132	0.051	54.9	0.098
	29 (火)	0.076	36.8	0.188	0.050	54.0	0.101
	30 (水)	0.084	40.5	0.149	0.063	52.4	0.104
有効測定日数 (日)		7			7		
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.072			0.048		
日平均値の最高値 (ppm)		0.090			0.063		
1時間値の最高値 (ppm)		0.203			0.180		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		38.9			52.1		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和) / (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

大気質様式第 14 号（廃棄物搬入施設関連）

浮遊粒子状物質測定結果(大阪基地)[平成28年11月分]

測定点		No. 2		No. 3		
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	
日 別 値	4 (金)	0.022	0.041	0.022	0.035	
	5 (土)	0.030	0.057	0.030	0.047	
	6 (日)	0.028	0.055	0.033	0.072	
	7 (月)	0.020	0.037	0.021	0.046	
	8 (火)	0.029	0.051	0.035	0.074	
	9 (水)	0.009	0.025	0.005	0.014	
	10 (木)	0.008	0.015	0.008	0.022	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (mg/m ³)		0.021		0.022	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.030		0.035		
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.057		0.074		
1時間値が0.20mg/m ³ を 超えた時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.10mg/m ³ を 超えた日数 (日)		0		0		

浮遊粒子状物質測定結果(堺基地)[平成28年11月分]

測定点		No. 1		No. 2		
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	
日 別 値	12 (土)	0.024	0.048	0.022	0.049	
	13 (日)	0.032	0.073	0.030	0.070	
	14 (月)	0.020	0.040	0.020	0.038	
	15 (火)	0.028	0.053	0.025	0.041	
	16 (水)	0.015	0.031	0.011	0.029	
	17 (木)	0.023	0.038	0.016	0.035	
	18 (金)	0.023	0.040	0.023	0.041	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.024		0.021		
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.032		0.030		
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.073		0.070		
1時間値が0.20mg/m ³ を 超えた時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.10mg/m ³ を 超えた日数 (日)		0		0		

浮遊粒子状物質測定結果(泉大津基地)[平成28年11月分]

測定点		No.A		No.B		
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	
日 別 値	24 (木)	0.007	0.019	0.005	0.025	
	25 (金)	0.008	0.023	0.009	0.034	
	26 (土)	0.017	0.039	0.013	0.033	
	27 (日)	0.019	0.057	0.014	0.047	
	28 (月)	0.016	0.042	0.015	0.031	
	29 (火)	0.012	0.026	0.011	0.035	
	30 (水)	0.018	0.032	0.013	0.034	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (mg/m ³)		0.014		0.011	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.019		0.015		
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.057		0.047		
1時間値が0.20mg/m ³ を 超えた時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.10mg/m ³ を 超えた日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 15 号（廃棄物搬入施設関連）

気象観測結果(風向・風速)(大阪基地)[平成28年11月分]

測定点		No. 2				No. 3				
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位	
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位		
日 別 値	4 (金)	1.4	2.9	WSW	N	1.3	3.0	WSW	NNE	
	5 (土)	1.5	2.9	SW	N	1.7	3.4	WSW	NNE	
	6 (日)	1.8	3.7	N	N	2.2	4.9	NE	NNE	
	7 (月)	1.3	2.7	NNE	NNE	1.8	3.3	NE	NE	
	8 (火)	1.5	4.7	N	N	1.7	4.5	NNE	NNE	
	9 (水)	3.1	6.8	N	N	3.6	8.6	NNE	NNE	
	10 (木)	1.5	2.4	ENE	NE	2.0	3.1	ENE	ENE	
	有効測定日数 (日)		7				7			
	測定時間 (時間)		168				168			
	期間平均風速 (m/s)		1.7				2.1			
期間最大風速 (m/s)		6.8				8.6				
期間最多風向 (16方位)		N				NNE				

気象観測結果(風向・風速)(堺基地)[平成28年11月分]

測定点		No. 1				No. 2				
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位	
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位		
日 別 値	12 (土)	0.7	1.8	SE	ESE	0.6	1.7	N	E	
	13 (日)	0.8	1.6	ESE	ESE	0.6	1.4	WSW	E	
	14 (月)	0.8	2.1	ESE	ESE	0.8	1.8	ENE	NNE	
	15 (火)	0.9	1.9	SE, NW	WNW	1.3	3.4	NNE	NNE	
	16 (水)	0.6	1.4	N	N	1.1	1.8	NNE	NNE	
	17 (木)	0.9	1.7	ESE	ESE	0.9	2.0	NNE	ENE	
	18 (金)	0.7	1.5	ESE	E	0.7	1.2	ENE	NE	
	有効測定日数 (日)		7				7			
	測定時間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		0.8				0.9				
期間最大風速 (m/s)		2.1				3.4				
期間最多風向 (16方位)		ESE				NNE				

気象観測結果(風向・風速)(泉大津基地)[平成28年11月分]

測定点		No.A				No.B				
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位	
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位		
日 別 値	24 (木)	1.4	2.7	ENE	E	1.2	2.1	ENE, NNW	ENE	
	25 (金)	0.7	1.7	ENE	E	0.8	1.7	S	S	
	26 (土)	1.2	2.2	ENE, E	ENE	0.9	1.6	ENE, E	E	
	27 (日)	1.0	2.2	ENE	ENE	0.9	1.9	ENE	NE	
	28 (月)	1.1	2.0	ENE	ENE	1.7	3.4	NNW	NNW	
	29 (火)	1.0	1.9	E	SE	1.2	2.7	NNW	NNW	
	30 (水)	1.5	2.8	ENE	E	1.0	1.6	NE	ENE	
	有効測定日数 (日)		7				7			
	測定時間 (時間)		168				168			
	期間平均風速 (m/s)		1.1				1.1			
期間最大風速 (m/s)		2.8				3.4				
期間最多風向 (16方位)		E				NNW				

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 16 号（廃棄物搬入施設関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地)[平成28年11月分]

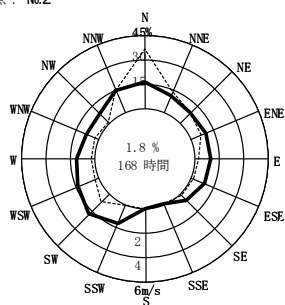
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	23	14	12	4	3	2	—	—	1	12	3	3	3	1	24	60	3	168
頻度 (%)	13.7	8.3	7.1	2.4	1.8	1.2	—	—	0.6	7.1	1.8	1.8	1.8	0.6	14.3	35.7	1.8	—
平均風速(m/s)	1.4	1.2	1.3	1.3	1.2	0.8	—	—	1.6	2.3	1.8	1.4	1.0	1.1	1.9	2.1	0.2	—

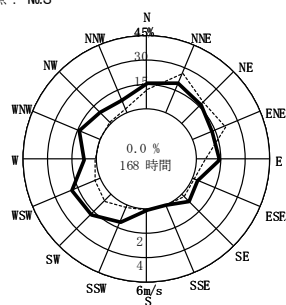
測定点: No.3

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	43	31	36	8	1	2	—	—	2	9	6	2	1	2	5	20	—	168
頻度 (%)	25.6	18.5	21.4	4.8	0.6	1.2	—	—	1.2	5.4	3.6	1.2	0.6	1.2	3.0	11.9	—	—
平均風速(m/s)	2.6	2.1	1.7	1.8	0.4	0.7	—	—	1.4	2.3	2.5	1.0	1.9	1.3	1.1	2.1	—	—

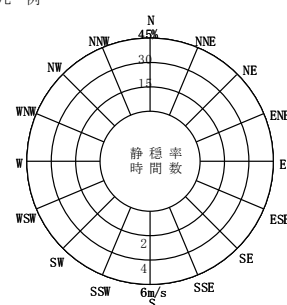
測定点: No.2



測定点: No.3



凡例



風配図(大阪基地)[平成28年11月分]

風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地)[平成28年11月分]

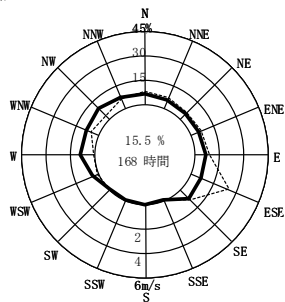
測定点: No.1

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	11	10	12	16	42	14	—	—	—	—	1	1	8	4	10	13	26	168
頻度 (%)	6.5	6.0	7.1	9.5	25.0	8.3	—	—	—	—	0.6	0.6	4.8	2.4	6.0	7.7	15.5	—
平均風速(m/s)	0.7	0.6	0.7	0.9	0.9	1.0	—	—	—	—	0.5	1.1	1.0	1.2	0.9	0.8	0.2	—

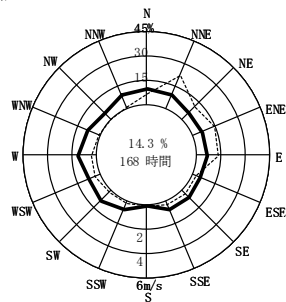
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	37	18	24	21	4	4	3	—	2	2	6	6	2	1	2	12	24	168
頻度 (%)	22.0	10.7	14.3	12.5	2.4	2.4	1.8	—	1.2	1.2	3.6	3.6	1.2	0.6	1.2	7.1	14.3	—
平均風速(m/s)	1.2	0.7	0.8	0.8	0.6	0.7	0.7	—	0.7	1.2	1.0	1.5	1.1	0.7	1.2	1.3	0.3	—

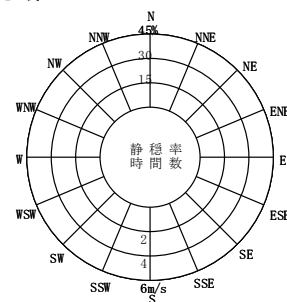
測定点: No.1



測定点: No.2



凡例



風配図(堺基地)[平成28年11月分]

大気質様式第 16 号（廃棄物搬入施設関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速(泉大津基地) [平成28年11月分]

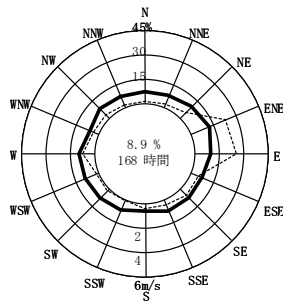
測定点: No.A

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	4	7	38	43	9	10	6	5	1	3	2	12	5	4	2	2	15	168
頻度 (%)	2.4	4.2	22.6	25.6	5.4	6.0	3.6	3.0	0.6	1.8	1.2	7.1	3.0	2.4	1.2	1.2	8.9	—
平均風速(m/s)	1.0	1.3	1.6	1.3	1.0	1.1	1.0	0.6	0.9	1.0	1.1	1.2	0.7	1.0	0.9	0.9	0.2	—

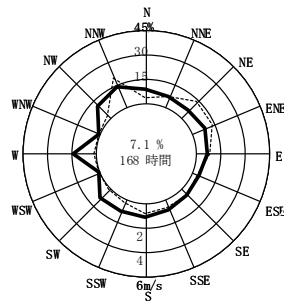
測定点: No.B

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	12	24	24	15	7	9	9	10	4	1	—	1	—	2	32	6	12	168
頻度 (%)	7.1	14.3	14.3	8.9	4.2	5.4	5.4	6.0	2.4	0.6	—	0.6	—	1.2	19.0	3.6	7.1	—
平均風速(m/s)	0.9	0.9	1.2	1.0	0.7	0.7	0.9	1.1	1.0	1.0	—	1.7	—	1.3	1.8	1.1	0.2	—

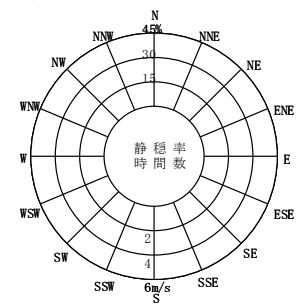
測定点: No.A



測定点: No.B



凡例



風配図(泉大津基地) [平成28年11月分]

騒音・振動様式第5号（廃棄物搬入施設関連）

道路交通騒音調査結果総括表（大阪基地） [平成28年11月分]

調査日時：平成28年11月7日午前8時～午後6時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L _{A5}			L _{A50}			L _{A95}			L _{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No. 2	75	74	77	66	64	68	56	52	62	70	68.4	71.5	自動車
No. 3	60	57	63	52	49	56	48	46	51	56	52.6	58.0	自動車

道路交通騒音調査結果総括表（堺基地） [平成28年11月分]

調査日時：平成28年11月15日午前8時～午後6時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L _{A5}			L _{A50}			L _{A95}			L _{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No. 1	80	79	81	74	72	76	66	65	67	76	74.6	76.6	自動車
No. 2	72	71	73	63	61	65	54	51	59	66	65.5	67.6	自動車

道路交通騒音調査結果総括表（泉大津基地） [平成28年11月分]

調査日時：平成28年11月24日午前8時～午後6時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L _{A5}			L _{A50}			L _{A95}			L _{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No. A	73	71	74	66	65	68	56	52	60	68	67.3	68.8	自動車
No. B	79	77	80	68	67	71	61	59	62	73	71.6	73.9	自動車

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
 2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（大阪基地） [平成28年11月分]

調査地点：No.2

調査日：平成28年11月7日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	77	68	62	71.5	自動車
09:00	75	65	52	69.0	自動車
10:00	76	66	59	70.2	自動車
11:00	76	66	55	70.1	自動車
12:00	75	65	54	69.2	自動車
13:00	75	66	54	69.6	自動車
14:00	76	67	55	70.3	自動車
15:00	75	67	58	70.0	自動車
16:00	75	66	54	69.7	自動車
17:00	74	64	54	68.4	自動車
最小値	74	64	52	68.4	
最大値	77	68	62	71.5	
平均値	75	66	56	70	

道路交通騒音調査結果（大阪基地） [平成28年11月分]

調査地点：No.3

調査日：平成28年11月7日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	60	51	48	54.6	自動車
09:00	61	51	48	56.0	自動車
10:00	61	52	49	55.6	自動車
11:00	58	50	49	54.6	自動車
12:00	60	52	48	55.4	自動車
13:00	63	52	46	57.3	自動車
14:00	62	56	51	58.0	自動車
15:00	60	51	49	56.1	自動車
16:00	62	51	48	56.4	自動車
17:00	57	49	47	52.6	自動車
最小値	57	49	46	52.6	
最大値	63	56	51	58.0	
平均値	60	52	48	56	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（堺基地） [平成28年11月分]

調査地点：No. 1

調査日：平成28年11月15日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	79	73	66	74.8	自動車
09:00	80	73	65	75.3	自動車
10:00	81	76	67	76.6	自動車
11:00	81	74	67	76.0	自動車
12:00	81	74	67	75.8	自動車
13:00	79	72	66	74.6	自動車
14:00	81	76	67	76.4	自動車
15:00	80	75	66	76.1	自動車
16:00	80	75	66	75.8	自動車
17:00	79	74	65	75.0	自動車
最小値	79	72	65	74.6	
最大値	81	76	67	76.6	
平均値	80	74	66	76	

道路交通騒音調査結果（堺基地） [平成28年11月分]

調査地点：No. 2

調査日：平成28年11月15日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	71	63	53	65.9	自動車
09:00	72	63	55	66.6	自動車
10:00	73	65	59	67.6	自動車
11:00	72	62	53	66.4	自動車
12:00	73	61	52	66.3	自動車
13:00	71	62	52	65.5	自動車
14:00	71	63	54	66.0	自動車
15:00	72	62	51	65.8	自動車
16:00	72	63	55	66.4	自動車
17:00	72	64	55	66.6	自動車
最小値	71	61	51	65.5	
最大値	73	65	59	67.6	
平均値	72	63	54	66	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
 2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（泉大津基地） [平成28年11月分]

調査地点：No.A

調査日：平成28年11月24日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	74	67	56	68.7	自動車
09:00	73	65	52	67.9	自動車
10:00	74	67	53	68.7	自動車
11:00	73	66	52	68.3	自動車
12:00	73	66	54	67.9	自動車
13:00	73	65	59	67.5	自動車
14:00	73	68	59	68.8	自動車
15:00	72	67	59	67.4	自動車
16:00	71	66	60	67.3	自動車
17:00	72	66	58	67.3	自動車
最小値	71	65	52	67.3	
最大値	74	68	60	68.8	
平均値	73	66	56	68	

道路交通騒音調査結果（泉大津基地） [平成28年11月分]

調査地点：No.B

調査日：平成28年11月24日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	78	71	61	73.3	自動車
09:00	80	69	61	73.6	自動車
10:00	80	69	62	73.9	自動車
11:00	80	68	61	73.8	自動車
12:00	79	68	60	72.6	自動車
13:00	79	67	60	72.4	自動車
14:00	79	67	61	72.5	自動車
15:00	78	67	59	71.7	自動車
16:00	77	67	61	71.6	自動車
17:00	79	67	61	71.9	自動車
最小値	77	67	59	71.6	
最大値	80	71	62	73.9	
平均値	79	68	61	73	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
 2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通振動調査結果総括表（大阪基地） [平成28年11月分]

調査日時：平成28年11月7日午前8時～午後6時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L ₁₀			L ₅₀			L ₉₀		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. 2	45	43	46	36	32	38	28	26	30
No. 3	38	35	40	35	32	36	32	29	34

道路交通振動調査結果総括表（堺基地） [平成28年11月分]

調査日時：平成28年11月15日午前8時～午後6時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L ₁₀			L ₅₀			L ₉₀		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. 1	49	47	50	44	42	46	40	37	43
No. 2	42	40	44	34	33	36	30	28	32

道路交通振動調査結果総括表（泉大津基地） [平成28年11月分]

調査日時：平成28年11月24日午前8時～午後6時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L ₁₀			L ₅₀			L ₉₀		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. A	44	42	45	40	37	41	37	32	39
No. B	41	37	43	32	30	33	27	<25	29

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（大阪基地） [平成28年11月分]

調査地点： No.2

調査日： 平成28年11月7日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀
08:00	45	38	28
09:00	45	36	28
10:00	46	37	29
11:00	46	38	30
12:00	44	35	26
13:00	45	36	28
14:00	45	37	30
15:00	44	37	28
16:00	44	35	29
17:00	43	32	26
最小値	43	32	26
最大値	46	38	30
平均値	45	36	28

道路交通振動調査結果（大阪基地） [平成28年11月分]

調査地点： No.3

調査日： 平成28年11月7日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀
08:00	39	34	30
09:00	39	36	33
10:00	40	36	33
11:00	40	36	34
12:00	38	35	32
13:00	38	34	32
14:00	39	35	32
15:00	38	34	31
16:00	37	33	30
17:00	35	32	29
最小値	35	32	29
最大値	40	36	34
平均値	38	35	32

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（堺基地） [平成28年11月分]

調査地点： No. 1

調査日： 平成28年11月15日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀
08:00	48	43	39
09:00	49	44	40
10:00	50	46	43
11:00	49	45	41
12:00	49	45	40
13:00	48	44	39
14:00	49	45	41
15:00	49	45	41
16:00	49	44	39
17:00	47	42	37
最小値	47	42	37
最大値	50	46	43
平均値	49	44	40

道路交通振動調査結果（堺基地） [平成28年11月分]

調査地点： No. 2

調査日： 平成28年11月15日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀
08:00	40	33	28
09:00	44	36	30
10:00	42	36	32
11:00	44	35	31
12:00	43	34	30
13:00	41	34	30
14:00	41	34	30
15:00	42	34	29
16:00	40	33	29
17:00	40	33	28
最小値	40	33	28
最大値	44	36	32
平均値	42	34	30

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（泉大津基地） [平成28年11月分]

調査地点： No. A

調査日： 平成28年11月24日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00	42	37	32
09:00	44	41	39
10:00	44	41	39
11:00	45	41	39
12:00	45	38	32
13:00	44	39	37
14:00	44	41	38
15:00	45	40	38
16:00	44	40	38
17:00	42	39	38
最小値	42	37	32
最大値	45	41	39
平均値	44	40	37

道路交通振動調査結果（泉大津基地） [平成28年11月分]

調査地点： No. B

調査日： 平成28年11月24日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00	37	30	26
09:00	41	32	28
10:00	42	32	29
11:00	43	32	28
12:00	43	33	28
13:00	41	31	27
14:00	42	32	28
15:00	41	32	26
16:00	41	31	26
17:00	37	30	<25
最小値	37	30	<25
最大値	43	33	29
平均値	41	32	27

注：平均値は算術平均値である。

交通量様式第1号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果総括表（大阪基地） [平成28年11月分]

調査日時：平成28年11月7日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No.1	6,740	6,744	13,484	26	0.2
No.2	4,854	9,612	14,466	12	0.1
No.3	—	—	—	—	—
No.4	524	1,360	1,884	186	9.9

交通量調査結果総括表（堺基地） [平成28年11月分]

調査日時：平成28年11月15日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No.1	10,034	15,308	25,342	118	0.5
No.2	3,619	9,382	13,001	41	0.3
No.3	7,123	15,230	22,353	63	0.3
No.4	236	104	340	274	80.6

注：調査地点No.4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果総括表（泉大津基地） [平成28年11月分]

調査日時：平成28年11月24日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No.A	9,235	14,036	23,271	45	0.2
No.B	4,429	4,822	9,251	35	0.4
No.C	794	1,522	2,316	204	8.8

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地）〔平成28年11月分〕

調査地点：No.1

調査日時：平成28年11月7日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	288	624	912	0	31.6	0.0	288	300	588	0	49.0	0.0	576	924	1,500	0	38.4	0.0
09:00	465	306	771	3	60.3	0.4	324	312	636	0	50.9	0.0	789	618	1,407	3	56.1	0.2
10:00	440	318	758	2	58.0	0.3	386	216	602	2	64.1	0.3	826	534	1,360	4	60.7	0.3
11:00	422	372	794	2	53.1	0.3	399	270	669	3	59.6	0.4	821	642	1,463	5	56.1	0.3
12:00	277	276	553	1	50.1	0.2	463	288	751	1	61.7	0.1	740	564	1,304	2	56.7	0.2
13:00	277	306	583	1	47.5	0.2	272	228	500	2	54.4	0.4	549	534	1,083	3	50.7	0.3
14:00	369	282	651	3	56.7	0.5	338	294	632	2	53.5	0.3	707	576	1,283	5	55.1	0.4
15:00	403	390	793	1	50.8	0.1	344	276	620	2	55.5	0.3	747	666	1,413	3	52.9	0.2
16:00	312	390	702	0	44.4	0.0	199	450	649	1	30.7	0.2	511	840	1,351	1	37.8	0.1
17:00	282	312	594	0	47.5	0.0	192	534	726	0	26.4	0.0	474	846	1,320	0	35.9	0.0
8:00～ 18:00	3,535	3,576	7,111	13	49.7	0.2	3,205	3,168	6,373	13	50.3	0.2	6,740	6,744	13,484	26	50.0	0.2

交通量調査結果（大阪基地）〔平成28年11月分〕

調査地点：No.2

調査日時：平成28年11月7日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	186	570	756	0	24.6	0.0	294	408	702	0	41.9	0.0	480	978	1,458	0	32.9	0.0
09:00	342	414	756	0	45.2	0.0	332	450	782	2	42.5	0.3	674	864	1,538	2	43.8	0.1
10:00	312	408	720	0	43.3	0.0	282	468	750	0	37.6	0.0	594	876	1,470	0	40.4	0.0
11:00	379	426	805	1	47.1	0.1	224	510	734	2	30.5	0.3	603	936	1,539	3	39.2	0.2
12:00	259	396	655	1	39.5	0.2	192	414	606	0	31.7	0.0	451	810	1,261	1	35.8	0.1
13:00	234	612	846	0	27.7	0.0	235	540	775	1	30.3	0.1	469	1,152	1,621	1	28.9	0.1
14:00	140	504	644	2	21.7	0.3	374	546	920	2	40.7	0.2	514	1,050	1,564	4	32.9	0.3
15:00	211	426	637	1	33.1	0.2	270	456	726	0	37.2	0.0	481	882	1,363	1	35.3	0.1
16:00	192	318	510	0	37.6	0.0	144	696	840	0	17.1	0.0	336	1,014	1,350	0	24.9	0.0
17:00	102	420	522	0	19.5	0.0	150	630	780	0	19.2	0.0	252	1,050	1,302	0	19.4	0.0
8:00～ 18:00	2,357	4,494	6,851	5	34.4	0.1	2,497	5,118	7,615	7	32.8	0.1	4,854	9,612	14,466	12	33.6	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地）〔平成28年11月分〕

調査地点：No.4

調査日時：平成28年11月7日

時刻	海方面						国道43号方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	22	146	168	6	13.1	3.6	13	84	97	1	13.4	1.0	35	230	265	7	13.2	2.6
09:00	40	31	71	17	56.3	23.9	43	75	118	22	36.4	18.6	83	106	189	39	43.9	20.6
10:00	27	56	83	17	32.5	20.5	43	38	81	15	53.1	18.5	70	94	164	32	42.7	19.5
11:00	23	52	75	15	30.7	20.0	48	46	94	16	51.1	17.0	71	98	169	31	42.0	18.3
12:00	24	93	117	15	20.5	12.8	43	45	88	16	48.9	18.2	67	138	205	31	32.7	15.1
13:00	33	61	94	10	35.1	10.6	21	43	64	10	32.8	15.6	54	104	158	20	34.2	12.7
14:00	15	61	76	10	19.7	13.2	38	163	201	9	18.9	4.5	53	224	277	19	19.1	6.9
15:00	9	60	69	3	13.0	4.3	22	72	94	4	23.4	4.3	31	132	163	7	19.0	4.3
16:00	6	30	36	0	16.7	0.0	18	30	48	0	37.5	0.0	24	60	84	0	28.6	0.0
17:00	6	48	54	0	11.1	0.0	30	126	156	0	19.2	0.0	36	174	210	0	17.1	0.0
8:00～ 18:00	205	638	843	93	24.3	11.0	319	722	1,041	93	30.6	8.9	524	1,360	1,884	186	27.8	9.9

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [平成28年11月分]

調査地点：No.1

調査日時：平成28年11月15日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	270	1,470	1,740	0	15.5	0.0	373	582	955	1	39.1	0.1	643	2,052	2,695	1	23.9	0.0
09:00	656	588	1,244	20	52.7	1.6	572	391	963	9	59.4	0.9	1,228	979	2,207	29	55.6	1.3
10:00	736	660	1,396	4	52.7	0.3	450	926	1,376	8	32.7	0.6	1,186	1,586	2,772	12	42.8	0.4
11:00	711	438	1,149	15	61.9	1.3	419	894	1,313	5	31.9	0.4	1,130	1,332	2,462	20	45.9	0.8
12:00	642	414	1,056	6	60.8	0.6	505	558	1,063	7	47.5	0.7	1,147	972	2,119	13	54.1	0.6
13:00	292	710	1,002	12	29.1	1.2	493	667	1,160	8	42.5	0.7	785	1,377	2,162	20	36.3	0.9
14:00	547	895	1,442	8	37.9	0.6	848	588	1,436	8	59.1	0.6	1,395	1,483	2,878	16	48.5	0.6
15:00	500	576	1,076	2	46.5	0.2	664	684	1,348	4	49.3	0.3	1,164	1,260	2,424	6	48.0	0.2
16:00	426	751	1,177	1	36.2	0.1	342	1,068	1,410	0	24.3	0.0	768	1,819	2,587	1	29.7	0.0
17:00	264	1,146	1,410	0	18.7	0.0	324	1,302	1,626	0	19.9	0.0	588	2,448	3,036	0	19.4	0.0
8:00～ 18:00	5,044	7,648	12,692	68	39.7	0.5	4,990	7,660	12,650	50	39.4	0.4	10,034	15,308	25,342	118	39.6	0.5

交通量調査結果（堺基地） [平成28年11月分]

調査地点：No.2

調査日時：平成28年11月15日

時刻	国道26号方面						阪神高速方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	120	492	612	0	19.6	0.0	125	462	587	5	21.3	0.9	245	954	1,199	5	20.4	0.4
09:00	290	408	698	2	41.5	0.3	320	517	837	3	38.2	0.4	610	925	1,535	5	39.7	0.3
10:00	182	486	668	2	27.2	0.3	255	378	633	3	40.3	0.5	437	864	1,301	5	33.6	0.4
11:00	230	570	800	2	28.8	0.3	161	457	618	6	26.1	1.0	391	1,027	1,418	8	27.6	0.6
12:00	114	577	691	1	16.5	0.1	180	384	564	0	31.9	0.0	294	961	1,255	1	23.4	0.1
13:00	118	516	634	4	18.6	0.6	207	523	730	4	28.4	0.5	325	1,039	1,364	8	23.8	0.6
14:00	196	402	598	4	32.8	0.7	144	438	582	0	24.7	0.0	340	840	1,180	4	28.8	0.3
15:00	206	570	776	2	26.5	0.3	177	408	585	3	30.3	0.5	383	978	1,361	5	28.1	0.4
16:00	144	366	510	0	28.2	0.0	162	318	480	0	33.8	0.0	306	684	990	0	30.9	0.0
17:00	174	636	810	0	21.5	0.0	114	474	588	0	19.4	0.0	288	1,110	1,398	0	20.6	0.0
8:00～ 18:00	1,774	5,023	6,797	17	26.1	0.3	1,845	4,359	6,204	24	29.7	0.4	3,619	9,382	13,001	41	27.8	0.3

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [平成28年11月分]

調査地点：No.3

調査日時：平成28年11月15日

時刻	和歌山方面						大阪方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	405	888	1,293	3	31.3	0.2	181	1,050	1,231	1	14.7	0.1	586	1,938	2,524	4	23.2	0.2
09:00	312	733	1,045	7	29.9	0.7	303	736	1,039	7	29.2	0.7	615	1,469	2,084	14	29.5	0.7
10:00	436	668	1,104	6	39.5	0.5	435	390	825	3	52.7	0.4	871	1,058	1,929	9	45.2	0.5
11:00	320	686	1,006	4	31.8	0.4	422	564	986	2	42.8	0.2	742	1,250	1,992	6	37.2	0.3
12:00	343	698	1,041	3	32.9	0.3	308	660	968	2	31.8	0.2	651	1,358	2,009	5	32.4	0.2
13:00	453	554	1,007	5	45.0	0.5	287	529	816	6	35.2	0.7	740	1,083	1,823	11	40.6	0.6
14:00	626	589	1,215	3	51.5	0.2	345	758	1,103	5	31.3	0.5	971	1,347	2,318	8	41.9	0.3
15:00	422	787	1,209	3	34.9	0.2	366	906	1,272	0	28.8	0.0	788	1,693	2,481	3	31.8	0.1
16:00	361	960	1,321	1	27.3	0.1	240	620	860	2	27.9	0.2	601	1,580	2,181	3	27.6	0.1
17:00	318	1,416	1,734	0	18.3	0.0	240	1,038	1,278	0	18.8	0.0	558	2,454	3,012	0	18.5	0.0
8:00～18:00	3,996	7,979	11,975	35	33.4	0.3	3,127	7,251	10,378	28	30.1	0.3	7,123	15,230	22,353	63	31.9	0.3

交通量調査結果（堺基地） [平成28年11月分]

調査地点：No.4

調査日時：平成28年11月15日

時刻	フェニックス方面						堺方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	13	9	22	16	59.1	72.7	0	0	0	0	-	-	13	9	22	16	59.1	72.7
09:00	34	5	39	39	87.2	100.0	41	11	52	46	78.8	88.5	75	16	91	85	82.4	93.4
10:00	13	12	25	19	52.0	76.0	11	15	26	20	42.3	76.9	24	27	51	39	47.1	76.5
11:00	14	14	28	16	50.0	57.1	15	1	16	16	93.8	100.0	29	15	44	32	65.9	72.7
12:00	14	1	15	15	93.3	100.0	11	8	19	13	57.9	68.4	25	9	34	28	73.5	82.4
13:00	16	7	23	17	69.6	73.9	21	6	27	21	77.8	77.8	37	13	50	38	74.0	76.0
14:00	9	0	9	9	100.0	100.0	12	7	19	13	63.2	68.4	21	7	28	22	75.0	78.6
15:00	5	7	12	6	41.7	50.0	7	1	8	8	87.5	100.0	12	8	20	14	60.0	70.0
16:00	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-	-
17:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8:00～18:00	118	55	173	137	68.2	79.2	118	49	167	137	70.7	82.0	236	104	340	274	69.4	80.6

注：堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、調査時間を8時から17時までの9時間とした。

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（泉大津基地） [平成28年11月分]

調査地点：No.A

調査日時：平成28年11月24日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	342	1,374	1,716	0	19.9	0.0	366	912	1,278	0	28.6	0.0	708	2,286	2,994	0	23.6	0.0
09:00	559	721	1,280	2	43.7	0.2	456	619	1,075	7	42.4	0.7	1,015	1,340	2,355	9	43.1	0.4
10:00	615	535	1,150	4	53.5	0.3	609	607	1,216	4	50.1	0.3	1,224	1,142	2,366	8	51.7	0.3
11:00	611	636	1,247	5	49.0	0.4	611	661	1,272	6	48.0	0.5	1,222	1,297	2,519	11	48.5	0.4
12:00	439	534	973	1	45.1	0.1	480	456	936	0	51.3	0.0	919	990	1,909	1	48.1	0.1
13:00	410	451	861	3	47.6	0.3	445	601	1,046	2	42.5	0.2	855	1,052	1,907	5	44.8	0.3
14:00	433	654	1,087	1	39.8	0.1	572	708	1,280	2	44.7	0.2	1,005	1,362	2,367	3	42.5	0.1
15:00	502	708	1,210	4	41.5	0.3	559	625	1,184	2	47.2	0.2	1,061	1,333	2,394	6	44.3	0.3
16:00	308	576	884	2	34.8	0.2	402	744	1,146	0	35.1	0.0	710	1,320	2,030	2	35.0	0.1
17:00	264	804	1,068	0	24.7	0.0	252	1,110	1,362	0	18.5	0.0	516	1,914	2,430	0	21.2	0.0
8:00～ 18:00	4,483	6,993	11,476	22	39.1	0.2	4,752	7,043	11,795	23	40.3	0.2	9,235	14,036	23,271	45	39.7	0.2

交通量調査結果（泉大津基地） [平成28年11月分]

調査地点：No.B

調査日時：平成28年11月24日

時刻	泉北方面						助松JCT方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	150	246	396	0	37.9	0.0	173	708	881	5	19.6	0.6	323	954	1,277	5	25.3	0.4
09:00	232	174	406	4	57.1	1.0	285	150	435	3	65.5	0.7	517	324	841	7	61.5	0.8
10:00	283	156	439	1	64.5	0.2	181	373	554	2	32.7	0.4	464	529	993	3	46.7	0.3
11:00	311	156	467	5	66.6	1.1	296	218	514	4	57.6	0.8	607	374	981	9	61.9	0.9
12:00	313	186	499	1	62.7	0.2	313	162	475	1	65.9	0.2	626	348	974	2	64.3	0.2
13:00	116	229	345	3	33.6	0.9	252	204	456	0	55.3	0.0	368	433	801	3	45.9	0.4
14:00	151	276	427	1	35.4	0.2	313	78	391	1	80.1	0.3	464	354	818	2	56.7	0.2
15:00	244	180	424	4	57.5	0.9	288	150	438	0	65.8	0.0	532	330	862	4	61.7	0.5
16:00	174	222	396	0	43.9	0.0	120	360	480	0	25.0	0.0	294	582	876	0	33.6	0.0
17:00	132	312	444	0	29.7	0.0	102	282	384	0	26.6	0.0	234	594	828	0	28.3	0.0
8:00～ 18:00	2,106	2,137	4,243	19	49.6	0.4	2,323	2,685	5,008	16	46.4	0.3	4,429	4,822	9,251	35	47.9	0.4

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（泉大津基地） [平成28年11月分]

調査地点：No.C

調査日時：平成28年11月24日

時刻	フェニックス方面						泉大津方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	20	44	64	16	31.3	25.0	12	12	24	0	50.0	0.0	32	56	88	16	36.4	18.2
09:00	45	84	129	9	34.9	7.0	57	77	134	20	42.5	14.9	102	161	263	29	38.8	11.0
10:00	52	73	125	17	41.6	13.6	27	40	67	7	40.3	10.4	79	113	192	24	41.1	12.5
11:00	80	97	177	9	45.2	5.1	76	77	153	21	49.7	13.7	156	174	330	30	47.3	9.1
12:00	49	56	105	3	46.7	2.9	26	77	103	7	25.2	6.8	75	133	208	10	36.1	4.8
13:00	40	81	121	19	33.1	15.7	48	65	113	11	42.5	9.7	88	146	234	30	37.6	12.8
14:00	47	84	131	11	35.9	8.4	73	123	196	16	37.2	8.2	120	207	327	27	36.7	8.3
15:00	22	68	90	18	24.4	20.0	42	48	90	18	46.7	20.0	64	116	180	36	35.6	20.0
16:00	12	72	84	0	14.3	0.0	30	116	146	2	20.5	1.4	42	188	230	2	18.3	0.9
17:00	6	42	48	0	12.5	0.0	30	186	216	0	13.9	0.0	36	228	264	0	13.6	0.0
8:00～ 18:00	373	701	1,074	102	34.7	9.5	421	821	1,242	102	33.9	8.2	794	1,522	2,316	204	34.3	8.8

